

「第5回日本ワイナリーアワード®2022」において 「シャトー・メルシャン」が最高賞となる「5つ星」を5年連続受賞！

メルシャン株式会社（社長 長林道生）は、「シャトー・メルシャン」が「第5回日本ワイナリーアワード®2022」にて、最高賞となる「5つ星」を5年連続で受賞しました。

●「日本ワイナリーアワード®」について

消費者が、ワインを楽しむ一助となることを願い、優れた品質のワインを生み出すワイナリーを表彰するため、2018年より開催されているアワードです。地方区および全国区審査員が、対象となるワイナリーから評価に値するワイナリーを厳選し、全国区審査員全員で協議し決定します。2022年は、ワインショップやソムリエ、ジャーナリストなどで日本ワインの普及に努める16人のワイナリープロフェッショナルが審査員となり、全国327ワイナリーを審査しました。

<概要>

- ・コンクール名 「第5回日本ワイナリーアワード®2022」
- ・発表日 2022年6月3日(金)
- ・ホームページ www.japan-winery-award.jp

●「シャトー・メルシャン」について

「シャトー・メルシャン」は、1877年に山梨県甲州市に設立された民間初のワイン会社の流れをくむ、日本ワインのパイオニアブランドです。「シャトー・メルシャン 勝沼ワイナリー」（山梨県甲州市）に加え、2018年には1938年から使用している建物を生かして「シャトー・メルシャン 桔梗ヶ原ワイナリー」（長野県塩尻市）をリニューアルオープンしました。また、2019年には「シャトー・メルシャン 梶子ワイナリー」（長野県上田市）をオープンし、世界最高のワイナリーを選ぶアワード「ワールド ベスト ヴィンヤード（WORLD'S BEST VINEYARDS）」にて世界第30位に選出されたほか、2021年も第33位に選ばれ、日本のワイナリーで唯一2年連続TOP50に選出されました。

これまで、「シャトー・メルシャン」は「日本を世界の銘醸地に」というビジョンを掲げ、それぞれの産地の違いを価値のある個性として尊重し、育み、国内外に向け発信してきました。今後も、3つのワイナリーを中心に、産地の個性を生かしたワイン造りを展開し、さらなる品質向上を目指します。



「シャトー・メルシャン 勝沼ワイナリー」



「シャトー・メルシャン 桔梗ヶ原ワイナリー」



「シャトー・メルシャン 梶子ワイナリー」

キリングroupは、「食から医にわたる領域」で価値を創造し、世界のCSV※先進企業となることを目指しています。メルシャンは「シャトー・メルシャン」のさらなるブランド価値向上を図るとともに、原料用ブドウ産地・ワイナリー所在地の「コミュニティ」の活性化と、「日本ワイン産業」の発展に貢献していきます。

※ Creating Shared Value の略。社会と共有できる価値の創造

メルシャン株式会社は、ワイン事業スローガン「ワインのおいしい未来をつくる。」のもと、ワインのある豊かな時間を通じて、人と人とのつながりを楽しんでいただけるよう、さまざまな提案を続けていきます。

（お客様お問い合わせ先）

キリンホールディングス株式会社 メルシャンお客様相談室（フリーダイヤル）0120-676-757

企業情報 Web サイト <https://www.kirinholdings.co.jp/> 商品・サービス情報 Web サイト <https://www.kirin.co.jp/>